

資料 2

西東京市公民館運営審議会
令和 6 年度第 1 回定例会

令和 5 年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和 6 年 5 月 22 日

	実施館	事業名	期間・回数	参加者数	実施内容	主な講師等
1	柳沢	くるみ学級 (障害者学級)	令和 5 年 4 月 8 日から 令和 6 年 3 月 10 日 コアクラス 第 2・第 4 土曜日 たんぽぽクラス 第 2・第 4 日曜日 13 時 30 分から 15 時 30 分 各クラス全 20 回 (うち 1 回は合同)	コアクラス 延べ 292 人 たんぽぽクラス 延べ 332 人	・話し合いの機会を多く取り入れ、学級生の希望に沿って積極的に参加できる活動スケジュールを立案し、実施した。 ・活動内容: 音楽や創作の活動、調理、やぎフェス参加、スポーツ交流会・東伏見公園への散歩(館外活動)など ・全員で行う活動とは別に、少人数のグループに分かれて活動し、自分の希望に沿った活動を継続的に実施した。	【創作活動】 ぺれのいと(創作講師) 【音楽活動】 田中陽子(音楽講師) 三線チーム(やぎフェス音楽講師) フルーツパフェ(ミニ演奏会講師)
2	柳沢	乳幼児をもつ母親のための講座 子育てがラクになる、はじめてのママ講座 ～仲間との対話で笑顔の毎日を～	令和 5 年 6 月 7 日から 令和 6 年 1 月 24 日 水曜日 10 時から 11 時 45 分 全 19 回	延べ 184 人	講義を一方的に聞くのではなくグループワークで共有する時間を大切にし、共有と発表を重ねることで自分を知りまた他者の考えや思いに触れ合う学習ができた	藤田潮(and Cs 代表、国際コーチング連盟プロフェッショナルサーティファイドコーチ、細田恭子(帝王切開カウンセラー) 和泉揺子(絵画造形講師)
3	柳沢	中学生・高校生対象講座 K-POP を踊ろう!	令和 5 年 7 月 26 日から 令和 7 年 3 月 6 日 水曜日 16 時から 18 時 15 分 全 20 回	延べ 239 人	・様々な学校、学年の中学生と高校生が集まり、K-POP ダンスという共通の趣味を通して、関係性を育むことが出来た。 ・11 月のヤギフェスでは 3 曲、2 月の児童館主催中学生・高校生年代イベントでは 4 曲のメドレーを完成させ、グループパフォーマンスを披露した。 ・それぞれのイベントにおいて、参加者同士の交流もあり、地域の中での交流の良い機会となった。	六反田菜都実(T.T 彩たまオフィシャルダンサーチーム所属、桐朋芸術短期大学芸術科演劇専攻ミュージカルコース卒)

4	柳沢	イスに座って！ やぎさわ ディスコ	令和5年7月30日 9月17日 12月17日 令和6年2月18日 日曜日 14時から15時 4回	延べ137人	・障がいのある人もない人も、地域の誰もが一緒に集える地域の居場所として、イスに座って楽しめるディスコを年4回開催した。 やぎさわディスコ実行委員会との共催により実施し、12月にはクリスマス曲を入れ、2月にはJCOMケーブルTVの取材カメラが入っての開催となった。	
5	田無	あめんぼ青年教室	令和5年4月23日から 令和6年3月10日 日曜日 10時から12時 13時30分から15時30分 全31回 (第2日曜日11回 第4日曜日20回)	延べ453人	・18歳以上の知的障害者の余暇活動（吹奏楽演奏鑑賞、ウクレレ演奏鑑賞・体験、手話歌、盆踊り、うちわ作成、ボッチャ、カラオケ大会、中国体操、紙芝居など）。 ・地域交流を目的とし、田無公民館利用サークルとの交流の機会を設け、田無公民館ロビーまつりやSDGsロビーフェスタ田無にも参加した。	西原みどり他（ウィンズパストラーレ楽団） 佐藤恵美（歌唱） 江田章子（創作） 渡邊耕造他（西東京マジッククラブ） 佐藤亮太郎他（ルアナ・ウクレレサークル） 石原アサ子（盆踊り）
6	田無	子育て中の人のための講座 (保育付き) 健康な食事と健康な身体づくり	5月16日から 10月3日 火曜日 10時から11時45分 全15回	延べ115人	・食について栄養学の基本から学べるように、元中学校の家庭科の教員を講師に迎え、基本的指導を受ける事ができた。 ・望ましい食習慣を身につけて、バランスの良い献立づくりを考えるきっかけとして「食べ物が身体をつくる」ことを学ぶことができた。 ・食べものだけではなく、親子で身体を動かして、健康的な身体づくりを目指せた。	本田紀子（管理栄養士、調理師養成学校講師） 吉田朋子（管理栄養士、エコクッキングナビゲーター） 糟谷礼子（栄養士、国際薬膳士） 荒浪 和（健康運動士、きらっと指定管理者総括責任者）
7	田無	ギャラリー田無公民館	令和5年6月26日から 令和6年3月31日	7団体	・外の通行者の目も引くアート作品を、手作りのショーウィンドウに展示した。 ・展示をきっかけに団体に入会した方もいた・	

8	田無	夏の中学生ボランティア (SDGs サポーター編)	6月28日 水曜日 7月9日 日曜日 7月15日 土曜日 7月16日 日曜日 7月19日 水曜日 5回	延べ61人	・近隣の田無第一中学校、田無第四中学校でボランティアを募集。ボランティア登録した中学生が、SDGs ロビーフェスタ田無で、SDGs サポーターとして会場設営や受付、語り合いの発表等を行った。 ・希望者は、汚れた川が30年以上の市民の清掃活動等によって清流を取り戻した東久留米市の落合川での自然観察会に参加した。 ・最終日には、防災体験学習を行った。	小野修平（ジョージ防災研究所所長）
9	田無	田無公民館サークル見学月間	①7月1日（土曜日） から7月31日（月曜日） ②11月1日（水曜日） から11月30日（木曜日） 年2回	延べ77人	・会員募集中の田無公民館利用団体で該当月に活動のため部屋を予約済みの団体の活動日時に、見学希望の一般市民が事前に連絡して見学・体験をした。 ・参加団体は事前に全体で集まって打合せ会を行い、活動内容の紹介や困りごとなどを共有した。 ・実施後は、全体で報告会を行い、団体の感想意見、見学者の声等を共有した。	
10	田無	SDGs ロビーフェスタ田無	7月9日 日曜日 10時から16時	延べ87人	・田無公民館ロビーで、小学生、中学生、高校生、大学生、親子、大人たちが、SDGs の中の関心のあるテーマごとにテーブルを囲んで語りあった。 ・親子で楽しむ折り紙ぺろぺろキャンディ作り、SDGs 落語、障害者学級あめんぼ青年教室の手話歌と中国体操の発表も行った。	野嶋京登（浜松市富塚協働センター主任コミュニティ担当）、城石雅之（保谷落語愛好会代表）

11	田無	曜日別活動サークル1日ロビー見学体験会	令和5年7月10日 月曜日 9月19日 火曜日 10月25日 水曜日 11月9日 木曜日 12月15日 金曜日 令和6年1月27日 土曜日 2月25日 日曜日 10時から15時 7回	延べ383人	・会員募集中の田無公民館利用団体で、開催日該当曜日に活動する団体が、田無公民館ロビーにて活動報告や発表を行い、興味ある市民が見学や体験をした。 ・団体打合せ・報告会を行い、実施の目的、手順、団体の感想意見、見学者の声等を全体で共有した。	
12	田無	防災講座 地震国日本を生き抜くために～他人事ではありません、今できることがあるはずです～	令和5年10月13日から 10月27日 金曜日 14時から16時30分 ※第3回は13時から16時30分 全3回	延べ70人	・備蓄のポイント、携帯トイレ・段ボールベッド作成。 ・公民館・図書館合同防災訓練に参加してAEDを使った応急救護訓練、初期消火訓練を行った。 ・日本の過去の歴史上の震災について知ること、いつ起きてもおかしくない大きな災害に備えられるように、今できる防災対策を考える機会となった。	宮崎賢哉（災害支援・防災教育コーディネーター） 山下隊長（西東京消防署田無出張所消防隊） 篠田勇作（田無警察警備課係長） 都司嘉宣（理学博士）
13	芝久保	みんなおいでよ 芝久保交流会	令和5年10月10日 11月21日 12月5日 令和6年1月16日 3月5日 火曜日 10時から12時 5回	延べ55人	・高齢者の課題を考える講座参加者を中心に、参加したい人が誰でも参加できる多世代交流会を開催 ・運営に関することや学習会で取り上げる内容については参加者間で意見交換を行いながら、地域の居場所を作っている。	

14	谷戸	地域の人の展示会	通年 ＜夏季公募企画＞ 8月1日（火曜日）から 8月15日（木曜日）	登録団体 2団体 公募企画 5人 個人参加 5人	・公民館登録団体の作品の展示 ・「平和」をテーマとした公募企画作品の展示 ・個人の作品展示	
15	駅前	あつまれ！ みんなのけいおん講座	令和5年7月16日から 令和6年3月17日 日曜日 14時から16時 全9回	延べ123人	・公民館の利用が少ない青少年層が、ギターやキーボード、ドラムの演奏を学んだ。 ・最終回は発表会とし、講座の仲間同士、達成感を共有することができた。	太田光宏（音楽制作集団HEART NOTE PROJECT代表） 渡邊篤子（生涯学習音楽指導員） 山本雄一（ドラム講師）
16	保谷駅前	趣味講座 保谷駅前でバンドをやろう	令和5年8月25日（金曜日）から 令和6年3月22日（金曜日） 19時から21時 ※発表会 3月10日（日曜日） 全9回	延べ169人	準備会以後、参加者が打ち合わせと自主練習のつどいを重ね、演目やバンド編成を決定し、発表会を開催した。	
17	保谷駅前	多文化カフェ ウクライナ避難民の方々と交流会 ～紅茶を飲みながら気軽に交流～	令和5年9月29日 金曜日 14時から16時	15人	・通訳を付けて実施 ・ウクライナの概要を説明してから、当事者の方にお話しいただき、その後、グループに分かれて話し合った。	ウクライナ避難民運営食堂 「Nadiya」スタッフ
18	保谷駅前	環境講座 再発見!! 都市林・屋敷林の魅力、大切さ	2月17日 2月24日 土曜日 ①10時から12時 ②③13時30分から15時30分 全3回	延べ57人	講義と東京大学大学院附属田無演習林及び旧高橋家屋敷林でのフィールドワークを通して、地球温暖化や気候変動の問題と結び付けて、都市林・屋敷林の大切さを学んだ。	前原 忠（東京大学大学院附属田無演習林助教） 高橋家屋敷林保存会